



# おぐに議会だより

第52号

令和6年2月10日

- ◎ 令和5年小国町議会12月定例会(第4回)
- ◎ 町政を問う(一般質問)

## 表紙の写真

### 西里の我が家からの涌蓋山

福岡から小国に移住を決めた要因の1つが涌蓋山の雄大な景色です。春の新緑からドウダンツツジの秋、冠雪が夕日に映える冬。四季折々、美しい様々な景色を楽しんでいる。(12月23日自宅から撮影)

中野直美 小国町西里

【引き続き表紙の写真を募集します。】

# 令和5年第4回定例会(12月議会)

令和5年12月7日(木)から12月12日(火)までおぐに町民センターで、第4回定例会(12月議会)があり、下記の内容について議決されました。

○議案第42号 町一般職の職員の給与に関する条例の一部改正

全員賛成  
可決

…人事院、県人事委員会勧告により職員の給与を引き上げるための改正。

○議案第43号 国民健康保険税条例の一部改正

全員賛成  
可決

…産前産後の所得割、均等割を減額するための改正。

○議案第44号 印鑑条例の一部改正

全員賛成  
可決

…スマートフォンを利用して印鑑証明書のコンビニ交付を出来るようにするための改正。

○議案第45号 手数料条例の一部改正

全員賛成  
可決

…戸籍関係の届け出書類をペーパー保存から画像データで保存出来るようにするための改正。

○議案第46号 水道事業給水条例の一部改正

賛成多数  
可決

…水道使用料の基本料と超過料金を表の通り値上げするもの。

口径 (mm)	基本料金 (円) 基本水量 (10m <sup>3</sup> )	超過料金 (1m <sup>3</sup> につき)			
		11 ~ 30m <sup>3</sup>	31 ~ 50m <sup>3</sup>	51 ~ 100m <sup>3</sup>	101m <sup>3</sup> 以上
13	1520 ← 1200	150 ← 130	170 ← 150	200 ← 170	240 ← 200
20	1770 ← 1450				
25	2130 ← 1800				
30	2730 ← 2400				
40	3930 ← 3600				
50	6330 ← 6000				
75	12330 ← 12000				

○議案第47号 特別会計条例の一部改正

全員賛成  
可決

…条例中から水道事業会計を削り、簡易水道特別会計を簡易水道事業会計、農業集落排水事業特別会計を下水道事業会計に改めるもの。

○議案第48号 簡易水道事業の設置等に関する条例

全員賛成  
可決

…簡易水道事業(杖立水道)に関して運営に必要な事項を定めるもの。

○議案第49号 簡易水道事業給水条例の一部改正

全員賛成  
可決

…簡易水道事業から規模が小さい小敷水道と市井野水道が飲用水供給施設事業に移行する事による改正。

○議案第50号 飲料水供給施設事業給水条例

全員賛成  
可決

…飲用水供給施設事業(小敷水道、市井野水道)に関して運営に必要な事項を定めるもの。

○議案第51号 下水道事業の設置等に関する条例

全員賛成  
可決

…農業集落排水事業が地方公営企業法の適用を受けるようになる事に伴う条例の制定。会計がこれまでの単式簿記から複式簿記に変わるなどする。

○議案第52号 農業集落排水処理施設の設置及び管理に関する条例の一部改正

全員賛成  
可決

…これまで農林水産省事業で整備された農業集落排水処理施設と総務省事業で整備された「小規模集合排水処理施設」は条例でも分けられていたが、下水道事業の設置に伴い杉平地区小規模集合排水処理施設と手水野地区小規模集合排水処理施設も同じ条例に書き込むもの

○議案第53号 浄化槽市町村整備推進施設の設置及び管理に関する条例の一部改正

全員賛成  
可決

…下水道事業の設置に伴う改正。室原、上滴水地域などに整備されている。

○議案第54号 学校教育応援基金条例

全員賛成  
可決

…学校教育振興に資するソフト面の事業(児童生徒用のタブレットの更新など)のための基金設置。



○議案第55号 過疎地域持続的発展計画の変更

賛成多数  
可決

…中学校寄宿舎の改修を計画に追加するもの。

ボイラーの更新やエアコン設置などを行うもので、事業費は1億500万円。



○議案第56号 財産の取得

全員賛成  
可決

第6分団の小型動力ポンプ付き積載車の購入

契約金額 712万8420円

購入先 熊本いちほら工業(株)



購入予定と同等の積載車

○議案第57号 友好交流協力覚書の締結

賛成多数  
可決

台湾士林区との友好交流協力覚書内容の提案

○議案第58号 一般会計補正予算(第8号)

全員賛成  
可決

7億4764万円を追加し、総額71億9506万円とするもの

- 主な内容 財政調整基金積立金3億9000万円、減債基金積立金5000万円  
学校教育施設整備基金積立金5000万円、  
学校教育応援基金積立金5000万円、  
ふるさと寄付金謝礼1187万円、  
戸籍情報システム改修作業委託料805万円、  
低所得世帯支援給付金7770万円、公共施設災害復旧費4500万円など

○議案第59号 国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

全員賛成  
可決

3914万円を追加し、総額11億3600万円とするもの

- 主な内容 保険給付費等交付金(普通交付金)4000万円  
国保財政安定化支援事業繰入金-112万円など

○議案第60号 介護保険特別会計補正予算(第1号)

全員賛成  
可決

1907万円を追加し、総額12億1372万円とするもの

- 主な内容 介護給付費負担金返還金(国費分)803万円  
地域支援事業交付金返還金(国費分)453万円

○議案第61号 農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)

全員賛成  
可決

4500万円を追加し、総額2億7672万円とするもの

- 主な内容 農業集落排水事業償還基金積立金4500万円

○議案第62号 水道事業会計補正予算(第1号)

15万円を追加し、総額2億273万円とするもの

□主要内容 給与改定に伴う人件費15万円

全員賛成  
可決

○同意第12号 固定資産評価審査委員会委員の選任

…任期満了に伴う新任

氏名 橋本 修一

生年月日 昭和37年4月1日

住所 宮原

全員賛成

○諮問第1号 人権擁護委員の推薦につき意見を求める

…任期満了に伴う再任

氏名 北里 康二

生年月日 昭和31年4月20日

住所 北里



全員賛成

○報告第7号 専決処分事項の報告

町道上滴水線①災害復旧工事の報告



着工前



竣工

○請願第2号 鍋ヶ滝バイパスに関する請願書

町道鍋ヶ滝線道路改良工事に関する請願

工事内容の一部の変更(西の下集落内の立体交差部分を陸橋にする事など)を求めるもの。



賛成少数  
不採択

## 〔討論〕

### 議案第46号 小国町水道事業給水条例の一部改正

#### 反対討論

【児玉】物価高騰に合わせてるようにして町民の暮らしに更なる追い打ちをかける公共料金の値上げに反対。

#### 賛成討論

【久野】水道事業会計が赤字になった事実は真摯に受け止めて対策を講じるべきだ。

### 議案第55号 小国町過疎地域持続的発展計画の変更

#### 反対討論

【児玉】当事者の意見を聞かずアンケートを取っただけで議論が十分ではない。せっかく寄宿舍を残しても早々とニーズがなくなってしまう事すら考えられる。

#### 賛成討論

【久野】今現在そこに子供たちが生活しているという部分は大事。今後予算審議の中で活発な論議がなされると思うが、過疎地域持続的発展計画の変更には賛成。

### 請願第2号 鍋ヶ滝バイパスに関する請願書

#### 反対討論

【江藤】まだ住民の意見の醸成がなされておらず要望先も町ではない内容も含まれるため、請願書として議会が取り扱うべき内容には満たない。

【松崎】地元の話として、バイクが30台連なって通って渋滞した時、耕作作業車が道を渡れない「是非バイパスを建設してほしい」ということだった。

#### 賛成討論

【児玉】請願者の皆さんも3時間待って傍聴されている。いかに地元がこの問題を深刻に受け止めているか分かるはずだ。

## 採決結果一覧表

賛否が分かれた採決の結果は次の通りです。

(○は賛成 ×は反対)

	議案番号	事件名	採決結果	江藤理一郎	杉本いよ	高村祝次	児玉智博	穴見まち子	松崎俊一	松本明雄	熊谷和昭	久野達也
12月7日(日) 12月定例会	議案第46号	水道事業給水条例の一部改正	可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○
	議案第55号	過疎地域持続的発展計画の変更	可決	○	○	○	×	○	○	○	○	○
	議案第57号	友好交流協力覚書の締結	可決	○	○	×	○	○	○	×	○	○
	請願第2号	鍋ヶ滝バイパスに関する請願	不採択	×	○	○	○	×	×	×	×	×

令和5年12月定例会 一般質問一覧

P7下	松本 明雄	①国民健康保険 ②農業集落排水
P8上	杉本 いよ	①有害鳥獣被害対策の現状は ②台湾訪問の前と後の対策は ③北里柴三郎博士記念館シアターホールの来館状況は
P8下	高村 祝次	①林業 ②鳥獣対策 ③小国町の将来
P9上	穴見まち子	①防災会議 ②インフルエンザの感染状況は ③飼料用の米について
P9下	児玉 智博	①空家対策 ②学校給食と稲作
P10上	江藤理一郎	①TSMCの熊本進出 ②福祉避難所の開設 ③防犯カメラの設置 ④町の将来像と町長の役割
P10下	久野 達也	①財政状況の現状
P11上	松崎 俊一	①小国町の地域医療 ②公共事業などの計画経済波及効果 ③台湾との交流



松本 明雄

## 国民健康保険と 農業集落排水

**問** 年々公共料金等が上がっていくなか、まずは健康保険税が少しでも上がらなくするにはどうしたらいいか、いかに病院にかからず健康的な生活を送ることが出来るのか、病気の早期発見、その為の住民検診をどのくらいの割合で受けているか。

**【町民課長】**国民健康保険税に直結するのは医療費となる。住民検診の内容は大きく三つに分けられる。総合検診、特定健診、後期高齢者検診。その他、がん検診、腹部超音波健診など。その中で特定健診(40歳から74歳を対象)に関する受診率は令和4年度で710人51%。町としては60%を目標としている。

令和3年度からは集団検診だけでなく、病院で特定健診が受けられるような体制も整備しているところ。

**問** 健康維持対策として運動の出来る場所、ト

レーニング施設等(民間業者)を造り、仕事終わりにでも気軽に汗を流せる場所があればいいと思うが、町長はどう思うか。

**【町長】**町としても運動できる場所をどういった方向に進むべきか考えている。施設の維持管理等々も含め事業所との提携など検討中。

**問** 農業集落排水の今までの経緯と今後の説明を。

**【建設課長】**田原、西里、黒淵の3地区で金額にすると38億円、現在償還中であと20年で残金7億円。

**問** 毎年一般会計から8千万円出す事だが、今後どうすべきかシミレーション等をして考えていただきたい。

**【建設課長】**公営企業の方に移行手続きを行い、8千万円という多額な繰入れがあるのでいろんなパターンのシミレーションを行い、集合にするか個別にするか、今の施設を維持していくか、3パターンで考えている。

**【町長】**8千万円の繰入れは大きな問題。下水道、農排水の部分に関しては、今期でしっかりと定めていきたいと思っている。

**【松本】**町長と建設課長の方から前向きな発言がございましたので、我々も協力しながらやっていきたいと思う。



## 鳥獣被害対策、 台湾訪問と 柴三郎記念館

杉本 いよ

**問** 鳥獣被害対策で地域との話し合いの進捗状況は？猟師の数を増やせないか。

**【産業課長】**今年度も4地区で餌付けストップ対策事業を行っている。猟師免許取得経費の全額支援を含めて検討していきたい。

**問** 台湾士林区への議員の訪問の在り方が問われている。議員以外の参加者は。

**【町長】**議員、JA、森林組合、観光協会、商工会、国際交流会などに同行を依頼している。

**【政策課長】**事前の勉強会については国際交流会に相談して機会を設けることができると考えている。

**問** 士林区との覚書締結について町民の反発や心配の声もある。情報をしっかり流しても

らいたい。

**【町長】**町民向けの情報が少ないと思っているので国際交流会のお話、セミナーなど関係者に話してもらうなど情報提供体制づくりをしまいたい。

**問** 柴三郎記念館のシアターホールの障がい者の入場料について、無料にできないか。また、パンフレットの文字が小さくて読みにくい。

**【情報課長】**無料化については、現行の割引対応を引き続き行っていきたい。指定管理者である財団法人学び舎の里と連携して柴三郎博士の理念を基礎に今後の持続可能なまちづくりの取り組みを進めていきたい。

**【杉本】**来館者が増えれば無料化も可能になると期待している。



柴三郎記念館 シアターホール



## 小国町の 林業について

高村 祝次

**問** 小国の林業は、人手不足になっている。くまもと間伐材利活用推進事業補助金が、小国町の森林組合を再建するために県が50%、町が50%の補助する事業である。しかし、この事業も現在では「間伐」とか「伐採」と言っても人手不足で進まない。中でも下刈補助は、数年前から個人でも補助金を出している。この再造林支援事業は国が100%出し、主伐促進支援事業は町が100%の補助金を出しても実際は下刈りができていない。

町はこのくまもと間伐材利活用推進事業補助金についてどう考えているのか。

**【産業課長】**国庫補助事業の申請については、小国町森林組合が受託したものは受託施業の受託申請として、所有者が自ら行った施業につ

いては、代理申請で小国町森林組合が取りまとめて国へ申請している。国へ申請する際に書類と図面作成が必要になるので、森林組合へ手数料を支払う必要があるが、造林と下刈りについて自主的に行ったものについても代理申請というかたちをとっている。しかし間伐については、事業内容等が普通の下刈りと違い複雑なところもあるので、現在代理申請を行っていない。しかし年々森林整備が必要な林分が増える一方で、林業担い手が減少していくことを考えたら、今後は所有者自らが間伐施業したものについても代理申請をしていくという森林組合からの回答があった。

町はこれまで単独事業として主伐後の再造林、国庫補助対象となる1年から6年までの下刈りを支援する主伐促進事業と国庫補助事業対象とならない7年から10年生の下刈り支援と主伐した場合の運搬経費の支援として再造林支援事業を実施している。適正な森林管理を目指すため、間伐材含めてこれからも補助金の交付を行っていきたく思っている。

**【高村】**ぜひ、スマート林業を進めてもらいたい。





## 防災会議 インフルエンザの感染状況 飼料用の米について

穴見 まち子

**問** 熊本地震の災害を経験として町の防災の変化は。そしてこれからの災害に備え、女性の参加をどのように考えているか。

【総務課長】杖立防災センターの建設の際に、避難所の整備と地震の復興計画を作成し、各避難所の耐震化を進め、Wi-Fi環境などの整備を行った。また、今後は防災会議に女性の参加も検討したい。

【町長】自主防災の方たちとどうい話しが普段からできているのか。女性の意見は非常に大事である。来年の防災会議に女性の参加ができる体制作りをとっていききたい。

【穴見】大災害が起きた場合などは、高齢者が自分たちではできないこともあるので、男性の方ももちろんであるが、女性の方々ともお

互いに助け合う、自助・共助が一番大事と思っている。

**問** インフルエンザの感染が11月になり流行しているというが状況は。

【町民課長】11月20日の週がピークであり、学級閉鎖を行っている。

【穴見】公立病院は救急外来もあるので、子供たちにインフルエンザの症状があるときは、検査の面で患者に寄り添った対応をしてほしい。

**問** 小国町は中山間地域での農業ではあるが、飼料用の米ができるのではないか。

【産業課長】飼料用の米も食用米と同じように乾燥から保管まで必要となり、飼料用米と食用米を区別する機能がライスセンターにはなく、飼料用の米の作付けをしていないのが現状である。

【穴見】食と農をつなぐ何らかの政策が必要と考える。



防災会議



## 米価アップと 給食の有機米化 を一体に

児玉 智博

**問** アキゲシキは今年1俵1万1880円。米の生産コストは平均で1俵当たり1万5千円と言われていて、1万2千円も割るような状況は赤字だ。農家は「米作りは趣味だもん」となげいている。生産可能な米価は幾らぐらいと町は考えるか。

【産業課長】一概には言えないが、標準的経費を積み上げていだけでも確かに労働資本への対価は今ないような状況。再生産可能な米価は最低でも経費と自己労働への対価が含まれた金額だと思う。農家には「1万8千円が限度ではないか」とかいう方もいる。

**問** 小国町で深刻なのが経営耕地面積の減少。2010年から15年の減少率6.12%、15年から20年は10.11%と国、県を上

回っている。水田には多面的機能がある。水源かん養の他、水路は道路排水の機能も果たしている。大雨時の水害防止機能もある。この評価は町も共有出来るか。

【産業課長】食料の供給は当然のこと洪水などの災害防止、水源かん養と景観維持、自然環境の維持、耕作放棄地等の対策として大変多くの機能を持っていると思っている。

**問** 千葉県いすみ市は9小学校と3中学校の学校給食の全量42トンに有機米を使用している。全量市内の農家が生産し、買取り価格は1俵2万円。有機JAS認定取得の場合は2万3千円。現在は13軒の農家が35ヘクタールで120トンを生産、「有機米いすみっこ」というブランド化を図り学校給食以外にも生協を始め新たな販路が開拓されている。小国町も小国産米の高付加価値化と学校給食の有機米化を一体に取り組むべきだと思うが。

【町長】少し推移を見守らせていただいて、その上でまた判断、方針を決めさせていただきたい。



## TSMC進出に伴う 対応、町の将来像・ 町長の役割について

江藤理一郎

**問** TSMCの熊本進出について、町として検討していることは。

【町長】台北市士林区との友好協定をきっかけに小国高生が台湾の大学へ進学しやすいサポートの体制づくりや修学旅行等の誘致がある。また、企業誘致よりも住宅や観光、農産品を届けるというような役割も想定される。

**問** マイナス要素としては、半導体製造において洗浄の工程で多く使用する水の問題があり、工場用地の菊陽町で全世帯の3倍にあたる5万6千世帯分の水を使用すると言われ、地下水確保の対応策として休耕中の農地に水張りを行うことにより反当り2万円程度の補助金が充当される冬期湛水事業がすでに菊陽周辺地域で始動している。小国・南小国・産山地域においても共同で冬

期湛水事業への働きかけができないか。

【町長】阿蘇郡の町村会でもこのような話が出ていた。地下水の話題も毎回出ているが、小国町は県内の最北端にあり、小国の水が菊陽大津の地下水にどこまで影響しているかの立証はなかなか難しいが、町村会の中で大きな働きかけをする部分で尽力したい。

**問** 町の将来像についてどう考えているか。

【町長】遠いビジョンとして、全ては次世代のためにしっかりと繋いでいくといた所を軸に自然を保全しながら受け渡していくこと。また近いビジョンについては、なかなか難しいところで、あらかじめ準備をする即ち予防をすることが大事だと思っている。

**問** では、町長の役割とは何か。

【町長】これから先の構想を含めて決断をしていくこと。一つの事柄を成し遂げる部分でも町だけでなく色んな人の力を借りながら財源を含めて効率的に考えていかなければいけない。現世代との関係、そして今の利益も大事だが、町長の仕事としては将来に対しての町民への利益を一番に考えていかなければいけないと考えている。



## 財政状況の 現状と今後

久野 達也

**問** 町の借金である地方債総額は令和4年度末現在高61億円強で住民一人当たり96万円となっている。重ねて基金総額は15億円程度で一人当たりになると24万円程度となる。また、近隣の町で商品券の配布が行われているが小国では配布が少ないなどからしても、町の財政状況は大丈夫なのかとの意見も聞かれる。現状として財政状況をどのように考えているか。

【総務課長】令和4年度末として地方債残高は61億6千万円で5年前と比較して2億6千5百万円増加している。また、基金総額は今年度末で18億2百万円となる見込みで5年前と比較して8億5千万円の積み増しが出来ている。地方債については、その返済時に地方交付税で措置される財政負担に有利な地方債を活用しているの

で、実質的な町負担額は残高総額の3割ほどの14億円程度となり、基金総額が18億円あることから債務超過といった状況にはないと試算も成り立つと思っている。

**問** 財政運営は状況に応じた早め早めの行動や情報提供も大事だと考える。財政活動の将来性の考えや財政計画等あればお知らせ頂きたい。

【総務課長】令和10年度財政計画では予算規模で56億7千万円として5年度現計予算より7千万円ほどの縮小としている。地方債残高は54億円程度で7億円ほど減らしたい。財政調整基金の目標額は人口減少による地方交付税減少も考慮し15億4千万円としている。あくまで計画目標額ではあるが今後の公共施設整備や災害等の臨時的経費等も考慮し、経常経費等の削減も図りながら事業推進にも努めたい。

【町長】一番大事な部分として最少の経費で最大の効果を念頭に置き、国県とも連携をとり有利な財源の確保などに努め、次の世代に住み続けていける町を受け渡していく財政運営をしっかりと考えている。



## 公立病院の医療 マース、公共投資と 経済波及効果、台湾 との交流

松崎 俊一

### 問 公立病院の医療マースとは？

【町長】医療機器を搭載した移動診療車に医師や看護師が乗車して診察したり、オンラインで診察をするというようなことを行う。

### 問 鍋ヶ滝に通じる道路を建設する場合、その財源をすべて鍋ヶ滝の入園料で賄うのか？

【総務課長】普通そういう事業を使用料だけで賄うようにはなっていない。今回10億円以上かかると思うが、県が代行するので実質の負担は5千万円程度になると思う。

### 問 1年間に20万人訪れた場合、60億円の経済効果との試算も。入園料やお土産代、宿泊代など地元での消費は、小国町の皆様のビジネスチャンスが広がる。



観光客などで賑わうマルシェ

【町長】鍋ヶ滝について、県は26万人相当を考えている。バイパス、駐車場、予約システムが稼働し30万40万人となれば観光業のみならず町にも地元にも大きな効果が期待できると思う。

【松崎】台湾への議員の参加について、観光施設、史跡、教育施設、市場などの住民の生活などを見て感じて町民の皆様に伝えることは大切なことと思う。明日の子どもたちのために、将来の小国の皆様のためにしっかりと進めてもらいたい。



台湾から日本に進出した半導体工場

## 議長・議員出席行事等一覧表

日付	曜日	行事名	場所	対象者
11月19日	日	第18回すぎのこまつり	小国支援学校	議長
//	//	第42回ロードレース大会	阿蘇広域消防北部分署	議長
20日	月	坂本善三美術館運営協議会	坂本善三美術館	議長
24日	金	子ども議会	小国町民センター	議員全員
28～30日	火～木	町村議会議長全国大会	NHKホール(東京都)	議長
12月2日	土	第29回人権啓発フェスティバル	J A 阿蘇小国郷中央支所情報企画センター	議員全員
1月3日	水	二十歳の集い	J A 阿蘇小国郷中央支所情報企画センター	議員全員
5日	金	消防出初め式	阿蘇広域消防北部分署	議員全員
10日	水	阿蘇郡市町村議長会総会	阿蘇総合庁舎	議長
23日	火	熊本県町村議会議員研修	小国町民センター	議員全員

## 議員の研修・勉強会等の開催

・11月28～30日(火～木)NHKホール(東京都)で行われた、町村議会、議長全国大会に熊谷議長が出席し、政府予算確保等の要請活動を展開しました。

・1月23日(火)にオンラインで熊本県町村議会議員研修が開催され、元広島県廿日市市副市長川本達志氏により「役所を動かす質問の仕方」という演題で学んだ。

# 令和5年第3回 阿蘇広域行政事務組合定例会

令和5年10月26日(木)に阿蘇広域行政事務組合において、令和5年第3回定例会があり、下記の内容で審議されました。

## 議案第16号 阿蘇広域行政事務組合職員の分限の手續及び効果に関する条例の一部改正

・管理者を任命権者に文中表記を改める。

## 議案第17号 阿蘇広域行政事務組合一般会計補正予算(第1号)

・既定の歳入歳出予算総額に51,474千円を追加し、それぞれの総額を2,850,708千円とする。

## 議案第18号 阿蘇広域行政事務組合特別養護老人ホーム阿蘇みやま荘特別会計補正予算(第2号)

・既定の歳入歳出予算総額に7,625千円を追加し、それぞれの総額を316,807千円とする。

## 議案第19号 阿蘇広域行政事務組合養護老人ホーム湯の里荘特別会計補正予算(第1号)

・既定の歳入歳出予算総額に7,527千円を追加し、それぞれの総額を175,607千円とする。

## 報告第3号 令和4年度阿蘇広域行政事務組合一般会計継続費精算報告

・清掃施設改良工事(RDF施設)の報告

認定第1～3号 令和4年度阿蘇広域行政事務組合一般会計・特別養護老人ホーム阿蘇みやま荘特別会計・養護老人ホーム湯の里荘特別会計それぞれの歳入歳出決算を認定に付する。

家庭ごみの持ち込みに関する請願書についてや阿蘇広域消防の救助活動状況についてなどの審議もありました。

## 小国郷公立病院組合議会報告 (12月定例会報告分)

令和5年9月25日午後3時から、おぐに老健会議室で小国郷公立病院組合定例会が行われました。

議事は、①令和4年度当組合病院事業会計決算認定として19億2千8百万円の収益、16億8千2百万円の費用、②令和5年度当組合病院事業会計補正予算として5千2百万円の全身X線CT診断装置購入のための増額補正。いずれも原案のとおり決定されました。

一般質問では、児玉議員からサテライト診療所について、医療マースについて、ヒヤリハットについて、事務局人事についての質問が行われました。

## 編集後記

新年明けましておめでとう御座います。去年は大きな災害も無くコロナ感染症も収まり平穏な1年ではなかったでしょうか。先般より12月議会を無事に終了する事が出来ました。町民の暮らしへ直結する水道料金の改定がなされ引き上げる事になりました。少子高齢化に伴う契約世帯の減少と本管の老朽化により大規模な入れ替え工事を粛々と進め、後世に出来るだけ負担を残さず町民全体で支え合う必要があります。小国町には大きな強みも存在します。今後の取り組み方で町の未来も大きく左右されます。町民の皆様のお知恵をお聞かせください。

(文責 熊谷 和昭)



【発行責任者】  
議長 熊谷 博行  
【広報委員会】  
委員長 児玉 智博  
副委員長 杉本 いよ  
委員 松崎 俊一  
委員 熊谷 和昭

## 傍聴に来ませんか

議員は議会でどんな発言をしているの？  
どんなまちづくりを考えているの？  
議会に来てあなた自身でご覧ください。



井野和哉さん(12月11日傍聴 第4回定例会)

南小国町議会議員の立場で、初めて傍聴させて頂きました。小国町議会での質疑応答を見聞して、大変参考になりました。

※次の定例会は3月です。日程は広報おぐにやおぐチャンでお知らせします。

町議会の会議録は町ホームページの中に掲載されています。ご覧ください。

